

あ い さ つ

青 木 村

おはようございます。

本日、令和3年第2回青木村議会6月定例会を招集いたしましたところ、全議員の皆様方にご出席をいただき、また日頃より村政の運営にご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。任期改まりまして初議会となりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。6月1日発行の「青木村議会だより」号外を拝読させていただき、当選しここにいらっしゃる皆さんの立候補に際しての、村政に対する高い志と固い決意が伝わってまいりました。

議長及び先の議会運営委員会から、今議会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として簡潔な説明・答弁をとのお話がありましたので、そのような対応とさせていただきますがよろしくお願い申し上げます。

累計で日本の新型コロナウイルス感染者数は76万人、また世界の感染者数は1億7千3百万人（6月8日現在）と、目を覆うばかりの状況であります。未知のウイルスとの闘いの中、最前線でご尽力いただいている医療従事者の方々には、深い敬意を表します。

わが国では5月28日、東京、大阪など9都道府県に発令している緊急事態宣言を6月20日まで延長し、感染状況の改善を図っております。県内では、感染力が強いとされるインド型変異株の感染患者が5月28日に初めて確認され、今後より一層の防止策を講じていく必要があります。

新型コロナウイルス感染拡大防止の切り札であるワクチン接種について、当村では集団接種を希望された65歳以上の方々1,407人への2回の接種が5月23日終了しました。個別接種を希望されている皆さんには、青木村診療所で行っております。ワクチン接種がこのように早期実現し、高齢者の皆さんに安堵していただくことができましたのも、医師会、鹿教湯病院、診療所など関係する皆様のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

次のステージとして、基礎疾患がある方の接種希望についてアンケートを実施しており、7月中旬から下旬に第1回目の集団接種を実施する予定で医療機関と日程

調整中であります。

国内ではまだコロナ禍の収束は見えず、現状がしばらく続くと思います。ワクチン未接種の皆さんに一日も早い接種ができますよう関係機関と調整するとともに、生活困窮者や事業者への救済対策を行うなど、村民の皆さんの命と暮らし、そして経済を守ってまいります。

村がすべき新型コロナウイルス感染症対策は、多岐にわたります。

国の地方創生臨時交付金を活用し、令和2年度中に23の事業を実施しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている村民のみなさまに、いち早く、平等にそしてきめ細やかな対策を行ってきました。予算額2億8,587万7千円に対し、年度末の支出額2億8,278万8千円と執行率98.9%と、短期間に有効的な事業を実施することができました。

各事業の支出額と主な成果については、以下をご参照ください。

次に、4ページをご覧ください。

参照 令和2年度 地方創生臨時交付金（コロナ対策事業）

1. 公共的空間安全・安心確保事業
 - ・6,800万円（診療所発熱外来の設置、保・小・中換気対策工事、コロナ予防対策備品の購入、公共的空間に準ずる施設管理者への対策費補助など）
2. 県市町村連携新型コロナウイルス拡大防止企業等特別対策事業
 - ・180万円（県10万円、村10万円 18事業所へ）
3. 村単独新型コロナウイルス拡大防止協力企業等支援事業
 - ・615万円（上乗せ10万円18企業、村単独40万円5事業所、商工会費年会費前会員村負担）
4. プレミアム地域消費券発行事業
 - ・3,706万円（上乗せ率、5%・10%・40%の地域消費券の発行）
5. 定住・移住促進事業
 - ・135万円（2件分）
6. 宿泊者等拡大事業
 - ・129万円（1,205枚の地域消費券利用分）

7. 学校の臨時休校に伴う学習等への支援金事業
 - ・2,068万円（学校臨時休校時の食育等支援金@20,000円×614人、学習オンラインソフトの購入、自宅学習補助教材の購入、修学旅行キャンセル料など）
8. リングの木オーナー制度継続事業
 - ・108万円（リングの木のオーナーへ、労務費・送料の補助）
9. 農業継続給付金事業
 - ・279万円（@30,000円×93農家へ）
10. 家計急変学生等支援事業（就学継続支援金給付事業）
 - ・267万円（ひとり親の高校生、県外大学生等 89名）
11. 避難施設環境向上事業
 - ・2,703万円（避難施設密対策備品、電源車、給水車・タンク等の購入）
12. 地域公共交通機関の高度化支援事業
 - ・416万円（デマンド車両の購入、予約センター改修費、公共交通計画策定費）
13. 持続化給付金拡充・上乘せ事業
 - ・3,490万円（上乘せ 24法人 72個人 拡充 5法人 24個人 商工会へ審査委託料など）
14. 認定農業者経営応援事業
 - ・550万円（15法人・個人へ）
15. 保・小・中給食費等軽減事業
 - ・2,493万円（村内、保育園・小学校・中学校の給食費無料化、村外 保育園・小学校・中学校 村給食費相当分の補助 3歳未満の子へ給食費相当分@54,000円補助など）
16. 行政事務体制継続・分散化事業
 - ・758万円（庁内 Wi-Fi 環境拡大（2階会議室、保健センター研修室）、2階会議室等での事務環境整備、パソコン等購入など）
17. 公共交通応援事業
 - ・300万円（千曲バス青木線への経営応援支援金）
18. 感染予防に配慮したイベントの実施)
 - ・210万円（ミニ花火大会の実施、蕎麦店独自イベント応援支援金など）
19. 高齢者等感染予防支援金
 - ・1,421万円（75歳以上1万円の地域消費券配布、障がい者・要介護3～5の方への支援金給付など）

20. ひとり親家庭応援給付金事業

・126万円（42世帯へ支援金給付）

21. 新生児特別定額給付金支給事業

・200万円（20人の新生児へ給付）

22. 遠隔オンライン環境整備、GIGAスクール構想への支援事業

・466万円（指導用タブレット、プロジェクター等の備品購入）

23. 感染症拡大防止支援金事業

・70万円（14法人・個人へ支援金給付）

次に、令和3年度の地方創生臨時交付金（コロナ対策事業）につきましては、昨年度に引き続き必要とされる方々に早急に、かつ継続的に取組を行うため、令和3年度補正予算を編成し4月1日より順次実施しております。（12事業 総額 9,683万2千円）

各事業の概要については、以下をご参照ください。

次に6ページをご覧ください。

参照 令和3年度 地方創生臨時交付金（コロナ対策事業）

【継続または一部を変更して実施する事業】

1. 公共的空間安全・安心確保事業・・・事業費 1,350万円（担当課等：総務企画課等）

公共的な施設での安全・安心確保のために、必要なマスク・消毒液等の消耗品、備品等の購入並びに三密を避けるための機能向上、環境改善を図るものです。

2. プレミアム地域消費券発行事業・・・事業費 2,000万円（担当課等：商工観光移住課）

低迷する地域商工業のため地域消費券を発行し消費者の購買意欲を高め、地域経済の活性化を図るもので、プレミア分並びに印刷費などの事務経費を、事業を行う商工会に補助するものです。

3. 移住・定住促進事業・・・事業費 200万円（担当課等：商工観光移住課）

新しい生活スタイルを求めている首都圏等からの移住・定住を支援するものです。

4. 離村学生、ひとり親世帯就学継続支援金・・・事業費 340万円（担当課等：教育委員会、住民福祉課）

高校生等以上の子どもを就学させているひとり親、青木村を離れて就学している18歳以上の学生に対

し、就学継続のための経費の一部を支援するものです。

5. 保・小・中給食費等軽減事業…事業費 3,405万円（担当課等：教育委員会）

低迷する経済状況を鑑みて、子育て世帯の経済的負担を考慮し、給食費等の負担を昨年度に引き続き軽減するものです。また、3歳未満の子どもに対し、給食費相当分を食育健康維持の支援金として給付するものです。

6. 福祉医療受給者等感染予防支援事業…事業費 930万円（担当課等：住民福祉課）

感染症の重篤化が懸念される福祉医療受給者（乳幼児・児童・障害者等）の感染予防・健康を維持するため、経費の一部を支給するものです。

7. ひとり親家庭応援給付金事業…事業費 230万円（担当課等：住民福祉課）

ひとり親家庭の就労環境の変化等による、経済的負担を軽減させるため支援金を給付するものです。

8. 観光・宿泊業・小売店・活性化事業…事業費 218万円（担当課等：商工観光移住課）

村観光サポーターズ倶楽部会員に地域消費券を配布し、村内の消費を促進し、低迷が続く事業者の起爆剤とするものです。

【新規に実施する事業】

9. 中小事業者等相談業務強化支援事業…事業費 300万円（担当課等：商工観光移住課）

新型コロナで影響を受けている商工会員以外の村内中小事業者等に対して、経営指導、制度融資、各種申請指導等を行い、経営継続の支援を行うものです。

10. 信州小県道の駅消費喚起事業…事業費 350万円（担当課等：商工観光移住課、総務企画課）

新型コロナウイルスの影響により売り上げが低迷する、小県郡（長和町・青木村）の道の駅において、共通の地域消費券を発行し、消費喚起を行い、低迷した売り上げの回復をはかり、地域経済の活性化を目指すものです。

11. 就職応援支援金事業…事業費 300万円（担当課等：商工観光移住課、総務企画課）

令和2年4月以降に離職し、現在就職先を探している方に対して、就職活動の経費の一部を支援するものです。

12. フードバンク促進事業…事業費 60万円（担当課等：社会福祉協議会）

食品を支援していただける方と食品を必要としている方を繋ぐ、フードバンク事業を促進するものです。

引き続きワクチン接種を推進するとともに、①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの励行 といった新しい生活様式の実践に長期的に取り組み、感染防止に努め、村民の皆様と共にこの難局を乗り切ってまいりたいと思います。

次に、本年度策定をいたします第6次青木村長期振興計画についてですが、長期振興計画は、村づくりの基本的な方向性をまとめた、村の最上位計画となります。第6次については、令和4年度から令和13年度の10年間にかかる計画となります。次の10年間については、コロナの状況を踏まえる中で、国道143号青木峠バイパス事業の推進、竹内製作所の進出など、青木村にとって大きな転機となる10年になることが予想され、次の10年だけでなく、20年後など先々を見据えた計画の策定が必要となります。そのため、出来るだけ多くの村民の皆さんの声を計画策定に反映してまいりたいと考えています。

今後、7月に村民向けのアンケート、10月～11月にかけて、全地区での住民懇談会を実施し、審議会での検討、パブリックコメント等のあと、来年の3月議会で議決をお願いする予定です。すべての村民が未来の村づくりに向けて、希望を持ち、夢を感じられる計画になるよう、作業を進めてまいります。

国道143号青木峠バイパス事業の進捗状況につきましては、坑口4か所のボーリングによる地質調査を終え、昨年度から事業予算額1億8千万円で実施設計作業に着手しているとのことであります。

地元といたしましても、今後用地買収や残土処分場所の選定など、県に協力してまいります。また、トンネル開通後を見越して、殿戸・村松・青木区の歩道未設置部分やバス停の早期事業実施を要望してまいります。

青木側で地すべりが発生し、昨年来通行止めとなっていた主要地方道丸子信州新線（豆石峠）については、県の建設事務所による工事が概成し、3月28日(日)に通行止めが解除となりました。地すべり対策工事等は引き続き行われています。

竹内製作所を誘致する当郷地区岡石工業地整備事業につきましては、昨年11月に着工し、当初の計画を上回る進捗率で順調に進んでおります。11月末の工事完成を予

定し、用地を竹内製作所様へ譲渡することとしております。

村営バスについて、昨年10月1日(木)から平日昼間の時間帯をフルデマンド方式に変更して運行しております。その結果、利用者減が続いておりました年間利用者数において、令和2年度は前年度比2.2% (221人)の増加となりました。

先日、浅間山噴火に関係する自治体で構成する協議会から、噴火時の避難者数が公表されました。日頃からご交誼いただいている小諸市長に、非常時の避難者受け入れの用意がある旨申し出たところ是非お願いしたいとのことで、包括協定を6月17日(木)に締結することといたしました。

青木村の夏の風物詩であり、多くの村民の皆さんが参加して行われている夏まつりは、時節柄、8月7日(土)午後7時30分から花火大会のみ開催します。

悪疫退散と、夜空を彩る花火を見上げて笑顔になっていただきたい、そんな願いを込めて打ち上げます。

気になる景気につきまして、5月26日(水)付の内閣府「月例経済報告」では、

『景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している。』
としております。

さて、3月定例会閉会后本日までの主な行事についてご報告いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響で、予定されていたほとんどの行事は規模を縮小しての開催や中止、延期となりました。

4月2日(金)に保育園入園式、4月6日(火)には青木小学校及び青木中学校入学式が挙行されました。

出席者はマスク着用、座席も間隔を開け、式の内容も大幅に縮小しての開催となりましたが、アットホームな雰囲気の中、緊張感もある良い式となりました。

4月18日(土)に「五島慶太未来創造館」が無事開館1周年を迎えました。

次代を担う子供たちが大きく羽ばたいていくきっかけの場所となりますよう、今後もしっかりと顕彰活動に取り組んでまいります。

5月21日(金)、大法寺三重塔隣接地に建立された「昭和の義民」山本虎雄氏の顕彰碑除幕式が行われました。これは、山本虎雄氏の業績を称え後々に伝えようと、青木村有志の皆さんなどが中心となり建立したものです。

氏は、昭和の農民運動や反戦平和のリーダーとして上小地域を中心に活躍されました。また、長く村の議会議員や収入役として村政にも携わり、村の発展にご尽力いただきました。

5月31日(月)、出納閉鎖し前年度会計の締めを行いました。

コロナ禍の中で多くの事業に影響があり、コロナ関連の支出が多く、税収も減少するなど大変厳しい決算になりました。

今後もコロナ禍が国・県・村の財政に及ぼす影響は長期にわたり、更に厳しい状況になると思われます。このことを念頭に置き、全職員一丸となって健全財政に取り組んでまいります。

6月7日(日)、村民ゴルフ大会が2年ぶりに行われました。

コロナ禍の中ですので表彰式等は行うことができませんでしたが、晴天の中、75人の皆さんが参加し盛大に開催されました。

さて、本議会の議案についてであります。報告事項3件、議案2件であります。報告事項のうち第1号は、先の議会終了後緊急を要する案件につきまして、例年通り専決処分をさせていただいたものです。

令和2年度3月専決補正予算(令和3年3月31日付専決処分)の概要について

一般会計 第7号専決補正予算は、歳入歳出それぞれ7,937万1千円を追加し総額を37億6,311万3千円としました。

厳しい財政運営の中、財政調整基金を取崩したものの、この3月専決処分により

取崩した同額を積立てすることができ、健全財政の維持を図ることができました。しかしながら次年度以降、収束をみない新型コロナウイルス感染症の影響から税収の減少等が見込まれ、引き続き大変厳しい財政運営をしていくこととなります。

令和2年度3月専決予算における一般会計の主な事業は次のとおりです。

歳入 (単位：千円)

| 目 | 説明 | 計上額 |
|-------|------------------------|-------------|
| 地方交付税 | 普通交付税の確定による増額補正 | 266,300 増 |
| | 特別交付税の確定による増額補正 | 48,000 増 |
| 基金繰入金 | 財政調整基金の取崩し額確定により減額補正 | △ 164,900 減 |
| | 土地開発基金の取崩し額確定により減額補正 | △ 12,200 減 |
| | 公共施設整備基金の取崩し額確定により減額補正 | △ 46,800 減 |

歳出 (単位：千円)

| 目 | 節 | 説明 | 計上額 |
|--------------|------------|--|-----------|
| 財産管理費 | 積立金 | 財政調整基金積立金の増 | 150,000 増 |
| 村営バス運行管理費 | 負担金補助及び交付金 | 地域路線バス維持対策負担金 千曲バス青木線運賃低減バス負担金事業費確定見込みによる増額補正 | 6,830 増 |
| 地方創生臨時交付金事業費 | 工事請負費 | コロナ感染症対策工事請負費の追加計上 | 5,500 増 |
| 老人福祉費 | 負担金補助及び交付金 | 長野県後期高齢者医療広域連合負担金の事業費確定見込みによる減額補正 | △ 7,100 減 |
| | 操出金 | 介護保険特別会計への操出金確定見込みによる減額補正 | △ 7,150 減 |
| 保健衛生総務費 | 委託料 | 胃検診等各種検診事業費の確定により減額補正 | △ 5,665 減 |

| | | | |
|-------|------------|-------------------------|-----------|
| 予防費 | 需用費 | 医薬材料費用について事業費の確定により減額補正 | △ 7,308 減 |
| 林業振興費 | 負担金補助及び交付金 | 森林造成事業費等の確定見込みにより減額補正 | △ 5,817 減 |

令和3年度6月補正予算の概要について

一般会計 第2号補正予算は、歳入歳出それぞれ3,874万1千円を追加し、総額を28億8,988万2千円とします。

令和3年度6月補正予算における一般会計の主な事業は次のとおりです。

| 歳入 | | (単位：千円) |
|----------|---|-----------|
| 目 | 説明 | 計上額 |
| 児童福祉費負担金 | 保育料 給食費軽減事業により減額 | △ 1,800 減 |
| 児童福祉費負担金 | 給食費軽減事業費を計上 | 1,800 増 |
| 児童福祉費補助金 | 子育て世帯生活支援特別給付金事業費補助金を計上 (事業費補助金) | 3,550 増 |
| 児童福祉費補助金 | 子育て世帯生活支援特別給付金事務費補助金を計上 (事務費補助金) | 1,000 増 |
| 児童福祉費補助金 | 子育て世帯生活支援特別給付金事業補助金を計上 (ひとり親世帯生活支援特別給付金支給事務費補助金) | 300 増 |
| 社会教育費補助金 | 地域発 元気づくり支援金の採択により計上 事業名：地域の魅力再発見 青木村の宝もの掘り起こし事業 | 3,293 増 |
| 前年度繰越金 | 前年度繰越金を増額補正 | 27,098 増 |
| 雑入 | (一財) 自治総合センター助成金 | 2,500 増 |
| | 一般コミュニティ助成事業助成金の採択により計上 | |
| | 市町村振興協会地域活動助成事業助成金 地域防災組織育成助成事業の採択により計上 | 1,000 増 |

歳出

(単位：千円)

| 目 | 節 | 説明 | 計上額 |
|-----------------------------|----------------|--|----------|
| 諸費 | 負担金補助及び 交付金 | 自治総合センター一般コミュニティ助成事業 の採択により事業費を計上 当郷、村松、入田沢、下奈良本、殿戸、青木 | 2,600 増 |
| 地方創生 プロジェクト費 | 委託料 | 人口ビジョン改定業務委託料を計上 | 1,045 増 |
| 社会福祉費 | 負担金補助及び 交付金 | 経済的困窮者生理用品無償配布事業として青 木村社会福祉協議会へ負担金を計上 | 80 増 |
| 子育て世帯生活 支援特別給付金 給付事業費 | 負担金補助及び 交付金 | 低所得世帯への給付金事業費を計上 | 3,550 増 |
| 観光費 | 工事請負費 | 夫神登山ステーション貯水タンク設置工事を 計上 | 1,100 増 |
| 移住定住促進費 | 負担金補助及び 交付金 | 定住促進応援補助金事業費を増額計上 | 5,000 増 |
| 道路新設改良費 | 委託料 | 中之組沢砂防事業村道拡幅分、当郷国道北 3・6号線の用地測量費、設計費を計上 | 11,330 増 |
| 中学校費 学校 管理費 | 工事請負費 | 中学校電話交換機更新工事費用を計上 | 3,410 増 |
| 五島慶太未来創 造館費 | 委託料 | 長野県地域発元気づくり支援金の採択により 企画展パネル等製作委託料の事業経費を計上 | 1,677 増 |

以上、補正予算の内容を説明させていただきました。

詳細につきましては、教育長及び担当課長からご説明致しますので、ご審議の上
ご議決いただきますようお願い申し上げます。